

教務事務システム・ポータルシステム

学務部教務課 横尾 民康・出雲 大輔

教務事務システムは、カリキュラム・成績管理、学籍管理などを行い、学生の学習活動、教員の教育活動、教務事務を支援するシステムです。

教務事務システム・ポータルシステムは、Windows の場合 Internet Explorer 8、Mozilla Firefox 3.5、Macintosh の場合 Safari 4.0で動作確認しています。

1. 教務事務システム

2006年4月から、それまで紙媒体による履修登録や成績報告をしていたものからWebを利活用した教務事務システムに変更しました。

履修登録をオンライン化したことで、主題科目の抽選作業をボタン一つでできずし、科目別の履修者名簿を簡単に作成できるようになりました。また、インターネット環境さえあれば、どこでもシラバスを閲覧できます。さらに、証明書発行システムと連携し、学生が自分で必要な証明書を発行できるようになっています。2010年7月の機種及びシステム更新にあたり基本となる構成はWeb掲示板、アンケートの項目を、新規に「ポータルシステム」へ移した以外の、成績報告、履修・時間割などは今までと同じように使用できます。強化された点としては、以下のものが挙げられます。

- 教員の成績参照画面にて、GPA・平均点・標準偏差・合格率が表示されるようになり、担当教員による二次的な電算処理の負担が軽減されました。
- 主題科目の抽選処理後の履修取消と追加登録申請をオンライン化したことで、履修者の変更・確定が素早く行えるようになりました。

- 分野登録をオンライン化したことで、事務的な負担が大幅に軽減されました。
- 科目情報に開講学部を登録できるようになったため、大学評価統計情報の作成が容易になりました。
- 指導教員や教育委員に特別な権限を付与できるようになり、学生一人ひとりの状況(単位修得、履修など)に合わせたきめ細かな指導・支援が可能になりました。

2. ポータルシステム

今回のシステム更新により、利用者に対応した情報をまとめた「ポータルシステム」を導入しました。

ポータルシステムに入った最初の画面を「ホーム」と呼び、そこには、大学の学年暦、授業時間割、個人スケジュールを保持し、大学からの最新情報が確認できるようになっています。

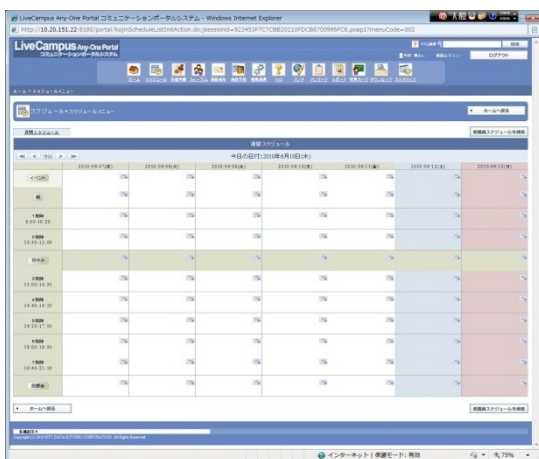
以下に各機能の簡単な説明をします。

- ① 機能連携を利用することで再び利用者ID、パスワードの入力することなしに他のシステムへ入ることができます(シングルサインインオン)。



② 一部機能(教務事務システムを用いる履修・成績関係)を除いて、ポータルシステムを大学以外の所から利用できるようになりました。

③ スケジュールの概要



グループウェアでのスケジュールを自動的に取り込むため、再度登録する必要がありません。教員・職員を検索して、公開されたスケジュールを参照できます。

教務事務システムで設定した学内スケジュールが表示できます。

週間(1週間単位)および月間単位でスケジュールが表示できます。

学生はスケジュールエリアに履修している授業が表示されます。

教員はスケジュールエリアに担当している授業が表示されます。

各利用者に関係する連絡通知の新着分(14日間)がホームに表示されます。

また、個人スケジュールを登録・参照できます。

④ 連絡通知の概要

教員が担当している科目を履修している学生に対して、休講・補講・その他連絡を受講者全員あるいは該当者を選択して連絡通知を行うことができます。

Web(画面)上での連絡に加えて、メールでの連絡もできます。

最新通知日時の連絡が一覧の上方にあらかじめ設定された期間表示されます。過去分を参照したい場合は、授業連絡最新情報の右側の「連絡通知へ」をクリックすると情報が見られます。

⑤ リンクの概要

おすすめのサイト、お気に入りのサイトを、用途に応じてリンク登録することができます。

個人リンクはログインユーザ個人が登録でき、他のユーザからは利用できません。

授業科目リンクは管理権限を持つ職員と教員が登録でき、リンクは教職員および授業履修学生が利用できます。

⑥ アンケートの概要

「授業評価アンケート」、「授業アンケート」、「共通アンケート」の3種類があります。

授業評価アンケートは職員が授業の評価を行うために、授業を履修している学生に対してアンケートを実施する機能です。

授業アンケートは教員が履修学生を対象として、アンケートを作成することができます。設問は選択式や自由記述式などを自由に組み合わせて作成することができます。

共通アンケートは職員が任意の利用者を対象として、アンケートを作成するこ

とができます。設問は選択式や自由記述式などを自由に組み合わせて作成することができます。

で、まだ微調整が必要かと思しますので、皆さま方のご支援とご協力をよろしくお願いたします。

⑦ レポートの概要

レポートは教員が履修学生を対象として、作成することができます。

レポートを作成すると、履修学生に対してレポート提出を促す連絡通知がされます。未提出の履修学生に対してレポート催促通知を行うことができます。

レポートの提出状況を一覧で確認できます。提出されたレポートを評価できます。

⑧ ダウンロードの概要

ダウンロードは教員、学生、職員とも利用できます。教員、職員により登録されたファイルを学生、教員、職員が自由にダウンロードできる機能です。教員が担当する科目別に、参考資料などをアップロードでき、また学生は履修する科目別に登録された参考資料などのドキュメントファイルをダウンロードできます。

⑨ 授業カードの概要

授業カードでは、ポータル各機能の授業科目別機能(小テスト、授業アンケート、授業科目リンクなど)を一覧で表示することができます。

教員は、担当している科目履修者の授業カードを閲覧することができるので、登録した小テストや授業アンケートなどが正しく登録されているか確認したり、履修者の小テストや授業アンケートなどの提出状況を一覧で確認したりすることができます。

以上簡単ではありますが、教務事務システム・ポータルシステムについての説明を終わります。新システムの導入にあたり改良を加えておりますが、細かな点